

郡上市の「貯金箱」は大丈夫？ 襲い来る「見えないコスト」の正体！

～物価高騰が暮らしと郡上市の財政を追い詰める～

みなさんのご家庭では、『また電気代が上がった…』『ガソリン代が高いなあ…』『食料品がどんどん値上がりして家計が苦しい』と感じることはありませんか？

私たちの身の回りでは、電気やガス、ガソリンといったエネルギー価格だけでなく、食品や日用品の値段も上がり続けています。こうした目に見える物価の値上がりは、私たちの生活を圧迫しています。

しかし、実はもう一つ、普段はなかなか気づかない「見えないコスト」が、郡上市全体に大きな負担をかけていることをご存じでしょうか？ この「見えないコスト」こそが、今、郡上市の財政を厳しくし、みなさんの暮らしを守るための行政サービスにも、じわりと影響を及ぼし始めているのです。

「見えないコスト」の正体は？

では、その「見えないコスト」とは一体何なのでしょう？ それは、行政サービスを提供するために必要となる、あらゆる「もの」や「サービス」の価格高騰のことです。

広報郡上7月号でお伝えしたことを思い出してみてください。記録的な大雪による除雪費用などで、「いざという時の貯金箱」である財政調整基金が、一時1.2億円まで減ってしまったこと。実は、この財政を厳しくしている要因は大雪だけではありません。私たちの暮らしに大きな影響を与えている「物価高騰」が、郡上市の財政にも、そしてみなさんの普段の生活を支える様々な行政サービスにも大きな影を落としているんです。まるで、私たちの気づかぬうちに、財政の「お財布」に見えない「穴」が開いてしまったかのように…。

次のページから、具体的にどのような影響が出ているのか見ていきましょう。

◎財政コラム エアコンの賢い使い方と快適な夏を！

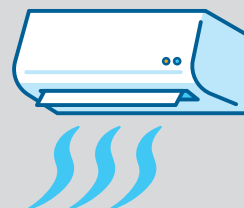
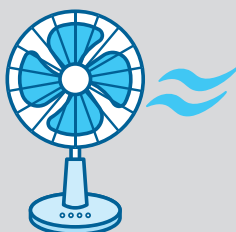
夏の節約編

みなさん、こんな疑問はありませんか？「こまめにエアコンを消すと電気代が節約できる？」そうとは限らないんです！

エアコンが一番電気を使うのは、実は始動時なんです。だから、30分くらいの短い外出なら、つけっぱなしの方がお得かもしれません。最近のエアコンは賢くて、部屋の温度を見て自動で調節してくれるんですよ。それに、部屋が暑くなりすぎる前にエアコンをつけると、冷やすのに必要なエネルギーが少なくて済みます。結果的に節電になる可能性も！

暑さを我慢するのは体にも家計にも良くありません。かえって体調を崩したり、仕事や勉強の効率が下がったりするかもしれません。

上手にエアコンを使って、快適で健康的な夏を過ごしましょう！暑い夏も、これで乗り切れますね☆



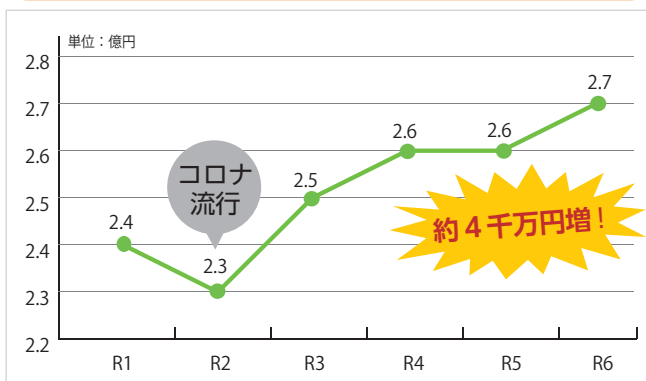
「見えないコスト」がこんな身近な行政サービスにも影響 !?



あら～、キャベツもレタスも高くなって
るんだね。小麦粉
や牛乳も平年と比
べて10%以上も値
上がりしてるんだ。
しかも、今年はお米
も高いのよね…。
やりくりが大変ね。

子どもたちの健やかな成長に欠かせない学校給食。郡上市では、安全でバランスの良い給食を提供するために日々努力していますが、最近、給食の食材費がどんどん高くなっています。この「見えないコスト」に対し、市は保護者のみなさんにこれ以上の負担をお願いしないよう、令和5年度には約3,500万円(※1)、令和6年度には約5,000万円の費用を負担しています。このままでは、給食の質を維持することが困難となったり、将来的な保護者のみなさんの負担増にもつながりかねません。みんなで協力して、子どもたちの笑顔あふれる給食時間を守っていきましょう！

学校給食など(※2)の食材費の推移



(※2) 保育園や幼稚園、老人福祉施設を含みます

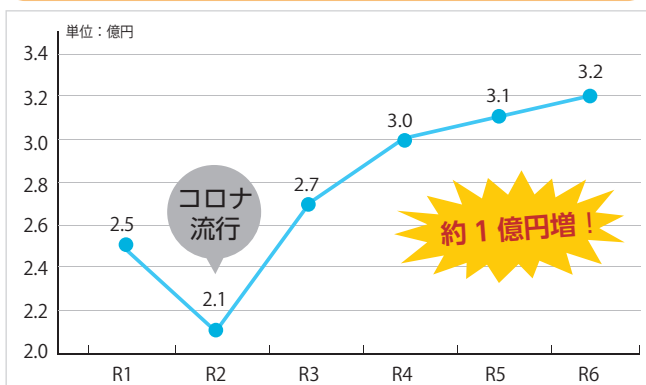
★材料費の増加例 (令和6年12月)
 キャベツ 393円/kg (平年比291%)
 レタス 944円/kg (平年比226%)
 小麦粉 346円/kg (平年比118%)
 牛乳 319円/1L (平年比114%)
 ※出典：農林水産省HP



(※1) 令和5年度は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、2カ月分の給食費を無償化しましたが、全額徴収したものと計算しています



燃料費(※3)の推移



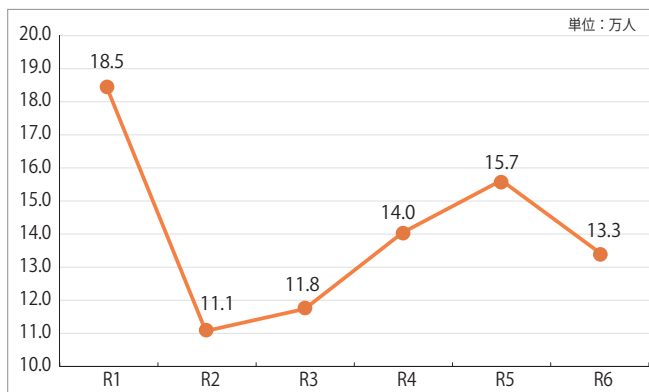
(※3) 施設のガス代や灯油代、公用車のガソリン代など

毎日のごみ収集を行うパッカー車、郡上市では年間で地球約8周分(33万km)も走っています。それに、もしもの時に駆けつけてくれる救急車や消防車。これらの「働く車」の燃料費や部品の交換・修理費用も高騰しています。みなさんの安全・安心な暮らしを守るために欠かせないこれらの車両を維持する費用が、「見えないコスト」として市の財政を圧迫しているのです。

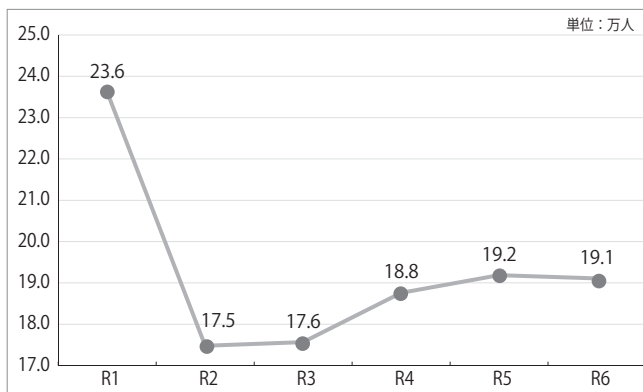


消防署って、救急だけで毎年約1,800件も出動してるんだって！ しかもこれは救急だけの話で、火災や救助なんかの出動もあるから、実際はもっと多いんだよ。24時間体制で私たちの安全を守ってくれて、ありがとう！

長良川鉄道(※4)の利用者数の推移



路線バス(※5)の利用者数の推移



あれ？ コロナ前と比べると利用者は減ってるんだね。路線バスは大きく減ったままだし…。でも待って！ 下のグラフを見てよ。運行経費はどんどん増えてる！ 令和元年度には合計で3.5億円だった経費が、令和6年度には約6.1億円にまで増えてる！ え～っ、どうして～？



市民のみなさんの移動手段として欠かせない路線バスやコミュニティバス。燃料である軽油の価格高騰は、バス運行会社にとって大きな負担です。長良川鉄道も、燃料代やレールの補修費用など、運行に必要な様々な費用が値上がりしています。利用者数が減っても、安全に運行し続けるためには、最低限必要な車両の維持や人件費、そして燃料や電気代などは欠かせません。これらが高騰すればするほど、市の補助金で運行を支えている経費も膨らんでいくのです。

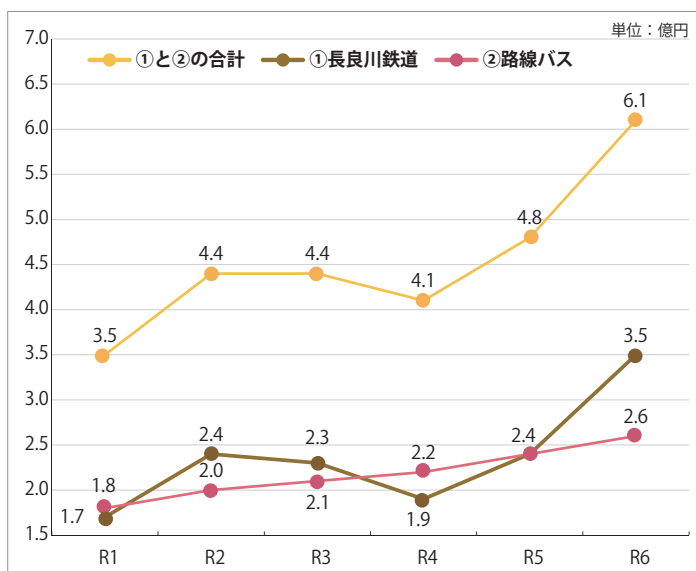
市民のみなさんの生活の足を守るため、市は運行事業者への補助金などを通じて公共交通機関の維持に努めています。しかし、この「見えないコスト」が増え続ければ、運行本数や運賃の見直しも考えていかなければならない状況です。



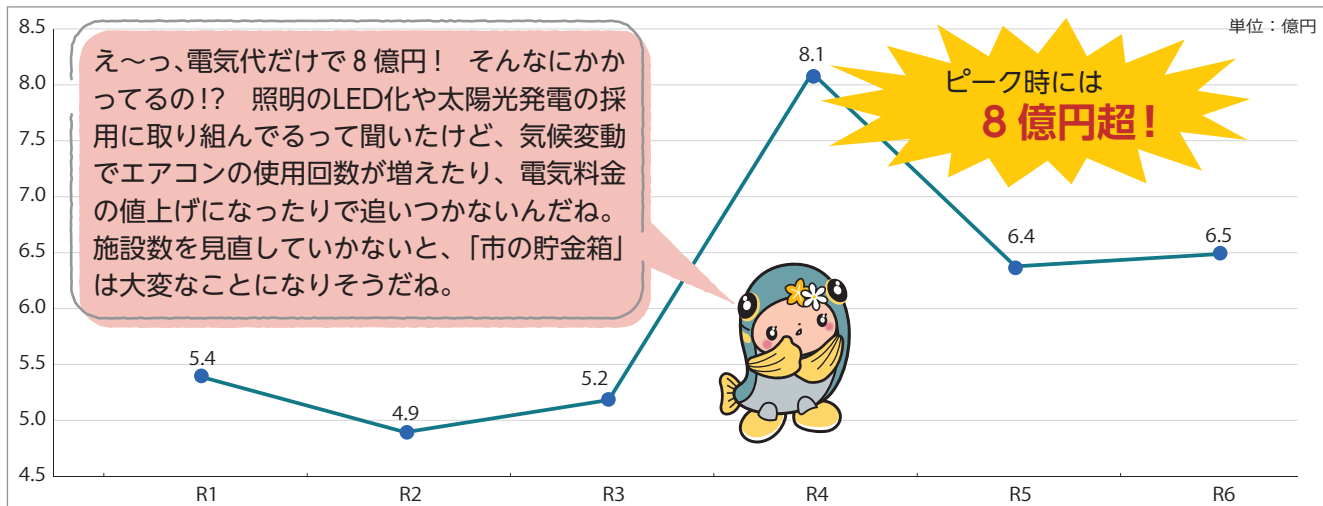
(※4) 市内の駅の利用者数

(※5) 民間事業者が運行する路線バスと、市が運行する自主運行バス、デマンド型乗合タクシーがあります

長良川鉄道と路線バスの経費(市負担分)の推移

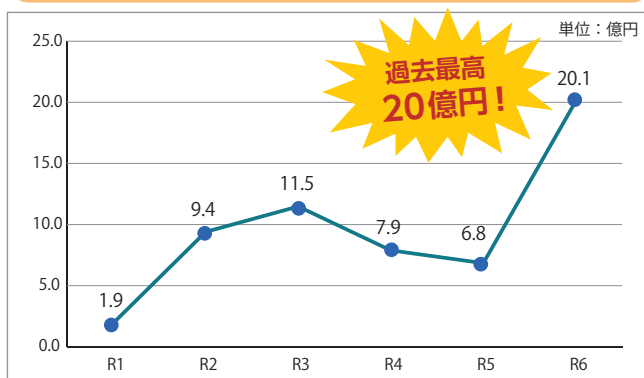


電気代の推移



市役所庁舎、小学校、中学校、体育館、図書館、市民病院など、私たちが利用する郡上市のあらゆる公共施設で、電気代が大幅に高騰しています。この他にも、夜間の防犯灯や街路灯の電気代も上がっており、地域全体の安全・安心を維持するための費用が増大しています。電気料金の値上がりは、施設の運営予算を大きく圧迫し、場合によっては照明を減らしたり、冷暖房の設定温度を見直したりしており、みなさんの利用環境にも影響が出かねない状況です。限られた予算の中で公共サービスの質を維持するため、市では省エネ対策の強化などコスト削減に努めていますが、この「見えないコスト」は大きな課題となっています。

除雪費用の推移



私たちの暮らしを襲う「物価高騰」は、市の財政も直撃しているんだ…。

昨年、郡上市を襲った記録的な大雪。除雪費用が「市の貯金箱」を大きく減らしたことは、7月号でお知らせしたとおりです。しかし、除雪に使う重機の燃料費や、作業を依頼する業者への人件費もまた、物価高騰の影響を受けています。もし今年も大雪が降れば、前回よりもさらに「見えないコスト」が増えることになります。



郡上市の未来のために、みんなで力を合わせましょう!

「見えないコスト」は、私たち全員に関わる課題です。郡上市は、この大きな壁を市民のみなさんと共に乗り越え、より強く、より魅力的なまちへと成長させていくことを目指します。未来の郡上市のために、みなさんのご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

これからも、郡上市の財政状況や取組みについて分かりやすくお伝えしていきます。またお会いしましょう!